



三井海洋開発株式会社  
2021年12月期  
決算説明会

2022年2月14日





## 1. 事業の概況

## 2. 外部環境と今後の見通し

## 3. 決算概要

### (注意事項)

当社の連結業績は、当連結会計年度の期末決算より従来の日本基準に替えて国際財務報告基準(以下、IFRS)を適用しております。また通貨単位につきましても従来の日本円に替えて米ドルでの表示に変更となっております。

これにより本資料内では過年度数値について以下の取り扱いをしております。

- ・ 2020年度：IFRSベースに準拠(米ドル)
- ・ 2019年度以前：日本基準(日本円)の決算数値を各決算期末の対顧客電信直物相場の仲値で米ドルに換算

2017年：1米ドル=113.00円

2018年：1米ドル=111.02円

2019年：1米ドル=109.54円



## Equinor Bacalhau FPSO

顧客	Equinor
契約形態	Sales and Purchase Agreement
鉱区	Bacalhau Field (旧 Carcara ブラジル)
水深	2,027m
原油生産量	220,000 bopd
ガス生産量	500 mmscfd
貯油能力	2,000,000 bbls

- 多額の最終損失を計上(当期損失はUS\$363M)

※内約US\$296Mは将来見込みに対する引当

- MV20投資減損 :US\$100M
- MV15/18/20 将来見込み修繕費に対する引当 :US\$109M
- MV31/33 建造追加工事費に対する引当 :US\$87M

- Equinor Bacalhau EPCIの正式契約発効

- MV30 Sepiaのチャーター開始

## 2021年12月期：業績悪化要因①

### 旧船の状態悪化(MV15/MV18/MV20)

コロナウィルス感染拡大

FPSOでもコロナ感染者発生、乗船人員数制限

経年劣化により、長期間の操業停止や機器故障が発生

上記状況も踏まえ、将来の稼働率・修繕コストの想定を見直し

減損損失、引当金の計上

- 操業停止期間の長期化による収入減少、及び修繕費用の増加
- ブラジル旧船O&M修繕費に係る引当金の計上
- MV20投資減損

## 2021年12月期：業績悪化要因②

### 建造工事(EPCI)

## 工期の延長、仕様変更などにより多額の追加費用を見込む

MV31

- 新型コロナウイルスの影響による中国への入国制限があり工期が延長
- 上記に伴うプロジェクト実施計画の変更により費用が増加
- 搭載機器の交換費用を引当

MV33

- 搭載機器の物量が当初想定と異なったことによる費用の引当
- 工期の遅延を防止するためのアクセラレーション費用の引当

# 2022年12月期：O&M・AM業績予想

## O&M + AM粗利

(単位：US\$M)	2021(実績)	2022(予想)
O&M	△53	6
AM	△128	△149
小計	△181	△143
将来損失引当/振戻し	△109	74
合計	△290	△69

- 当期にブラジル旧船O&M修繕費に係る引当金を計上したことにより、次年度以降の損失は減少
- 今後旧船の契約終了にしたがい、ブラジルO&M全体の損益も改善を見込む

# 2022年12月期：チャーター業績予想

## 持分法投資利益 + 受取利息

(単位：US\$M)	2021(実績)	2022(予想)
受取利息	40	45
持分法利益	29	81
合計	69	126

- 2021年度はMV18/MV20のShutdown、MV20減損等の影響あり減少
- 2022年はMV31/MV34、2023年にはMV32/MV33が順次チャーターインし、チャーター収益の増加に寄与する予定

# 2021年12月期：建造工事の状況(2021年12月現在)

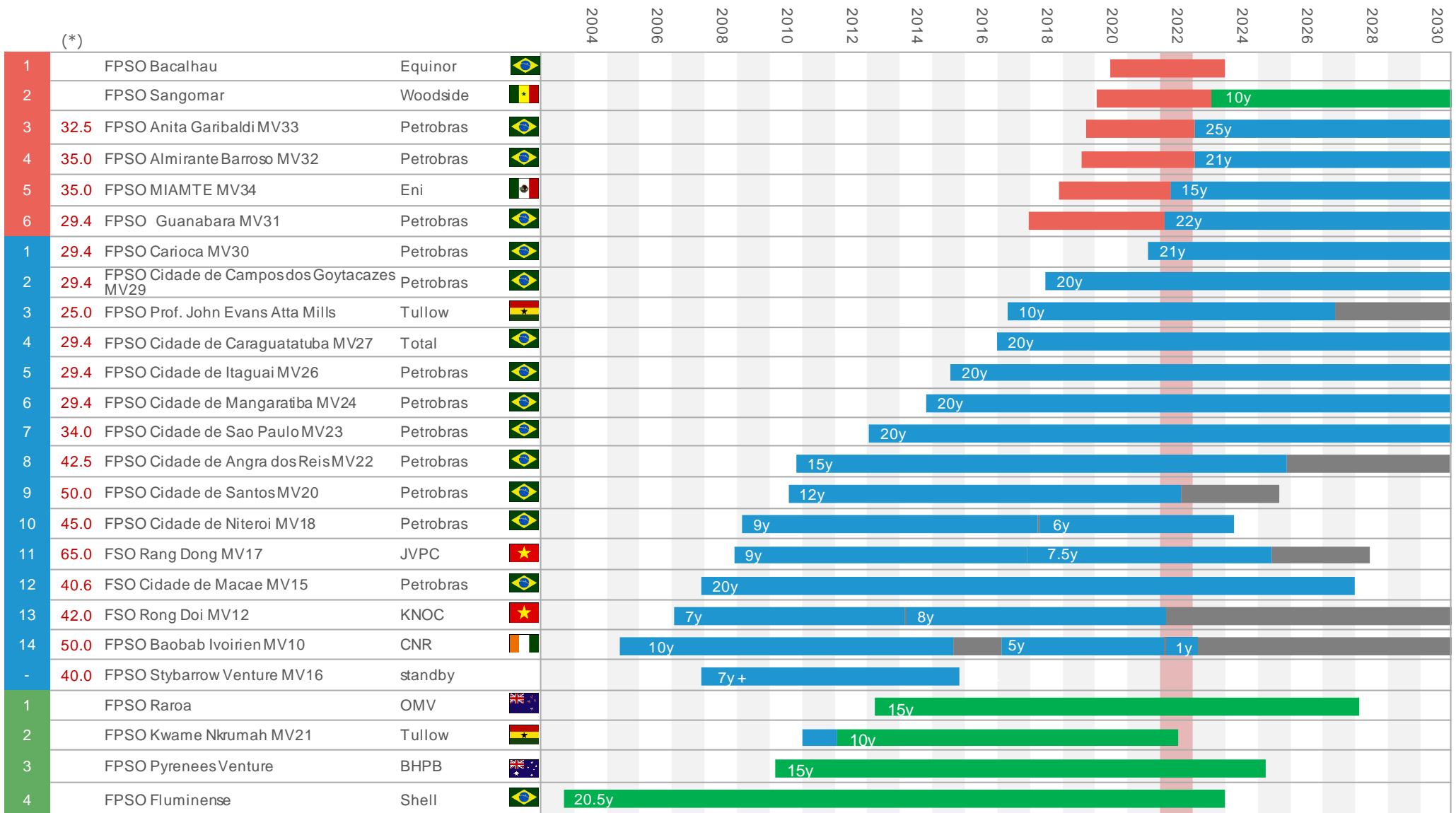
	FPSO Guanabara MV31	FPSO MIAMTE MV34	FPSO Almirante Barroso MV32	FPSO Anita Garibaldi MV33	FPSO Sangomar	FPSO Bacalhau
顧客	Petrobras	Eni Mexico	Petrobras	Petrobras	Woodside	Equinor
契約形態	EPCI + Time Charter ( 22 年 )	EPCI + Time Charter (15 年+1年毎x5の延長オプション)	EPCI + Time Charter ( 21年 )	EPCI + Time Charter ( 25年 )	Purchase Contract + O&M (10年+1年毎x10の延長オプション)	EPCI + Short term O&M
引渡し(予定)	2022年	2022年	2023年	2023年	2023年	2024
鉱区	Mero	Area 1 Block	Búzios	Marlim	Sangomar	Bacalhau
所在地	ブラジル	メキシコ	ブラジル	ブラジル	セネガル	ブラジル
水深	2,100 m	32 m	1,900 m	670 m	780 m	2,027 m
貯油能力 生産量	1,400,000 bbls 180,000 bopd 424 mmscfd	700,000 bbls 90,000 bopd 75 mmscfd	1,400,000 bbls 150,000 bopd 212 mmscfd	1,000,000 bbls 80,000 bopd 248 mmscfd	1,300,000 bbls 100,000 bopd 130 mmscfd	2,000,000 bbls 220,000 bopd 500 mmscfd



# EPC(I)/ チャーター、オペレーション期間

2022年1月現在

- EPC(I) 期間
- チャーター期間 (確定)
- チャーター期間 (オプション)
- オペレーション期間



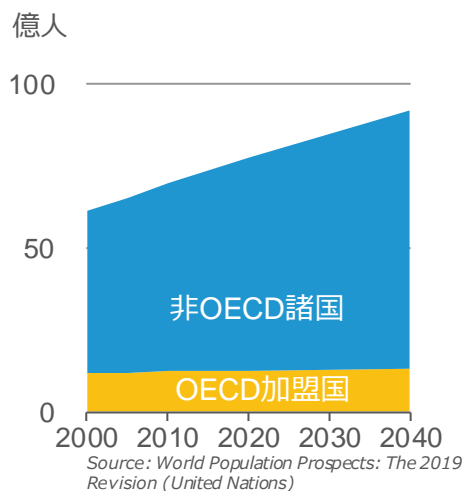
(\*) 当社グループ保有 (%)  
持分法適用関連会社  
連結子会社



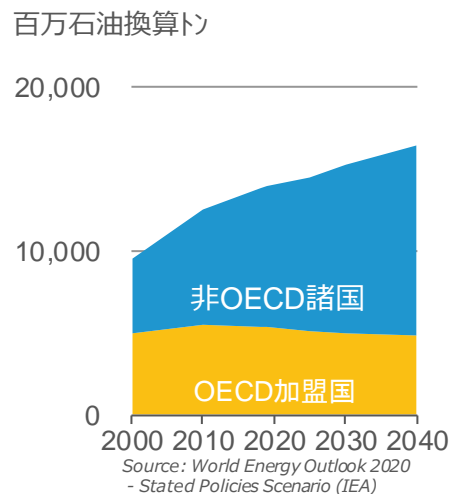
1. 事業の概況
2. 外部環境と今後の見通し
3. 決算概要

# FPSO/FSO & TLPマーケットトレンド Energy Demand and Supply

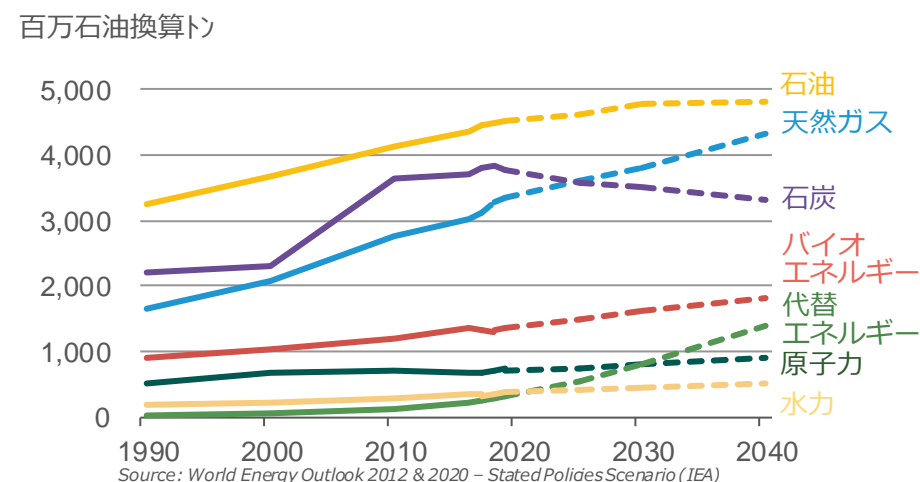
## 世界人口



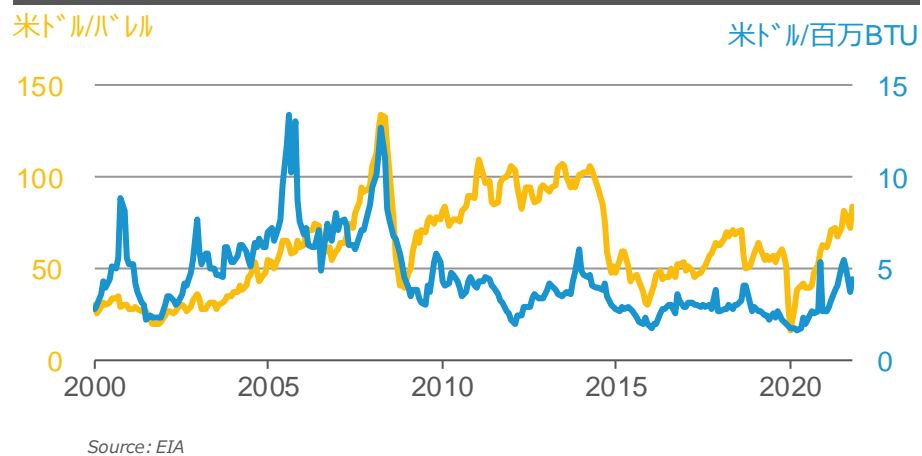
## エネルギー需要



## エネルギー需要構成



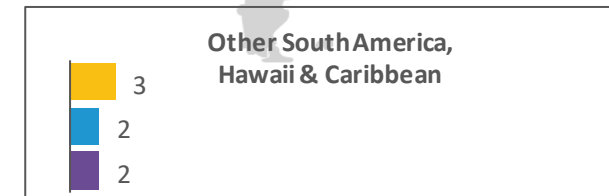
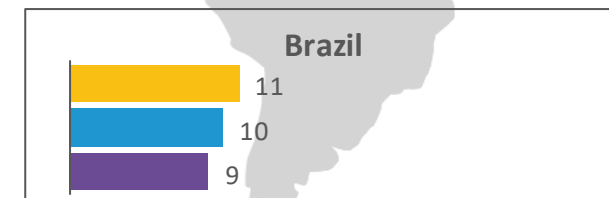
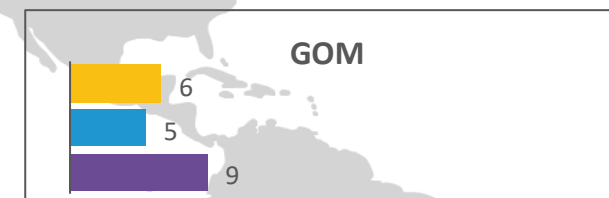
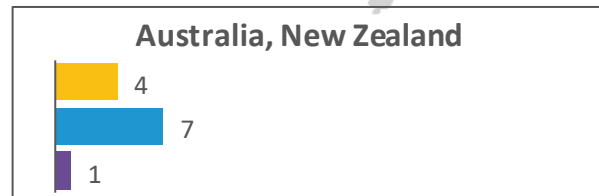
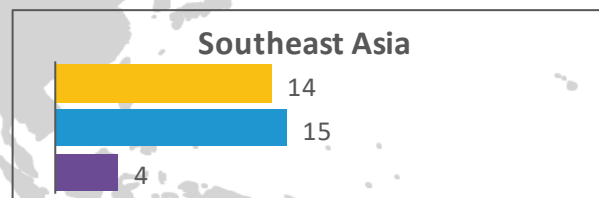
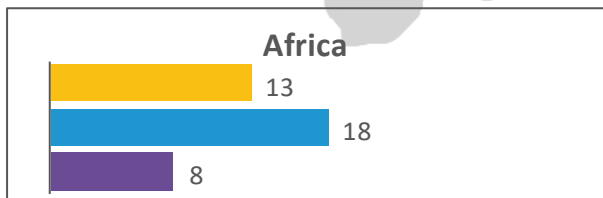
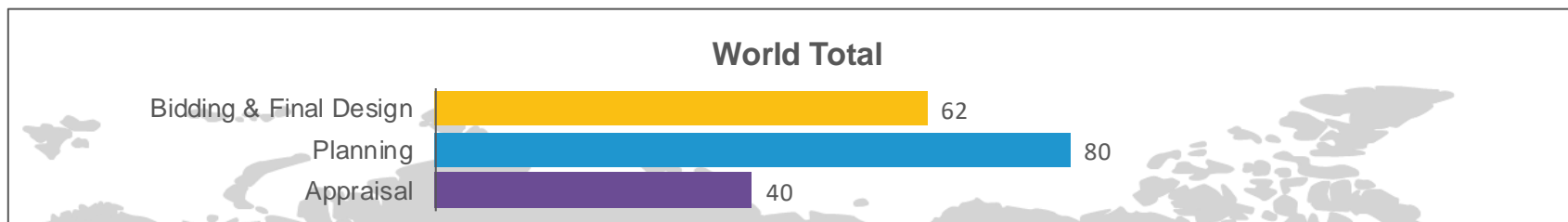
## 原油・天然ガス価格 (WTI/Henry Hub)



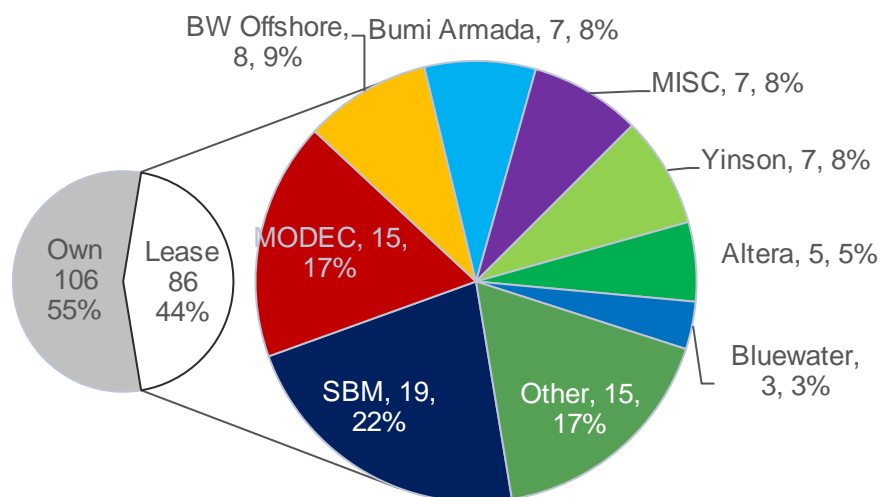
# FPSO/FSO & TLPマーケットトレンド プロジェクト計画予想



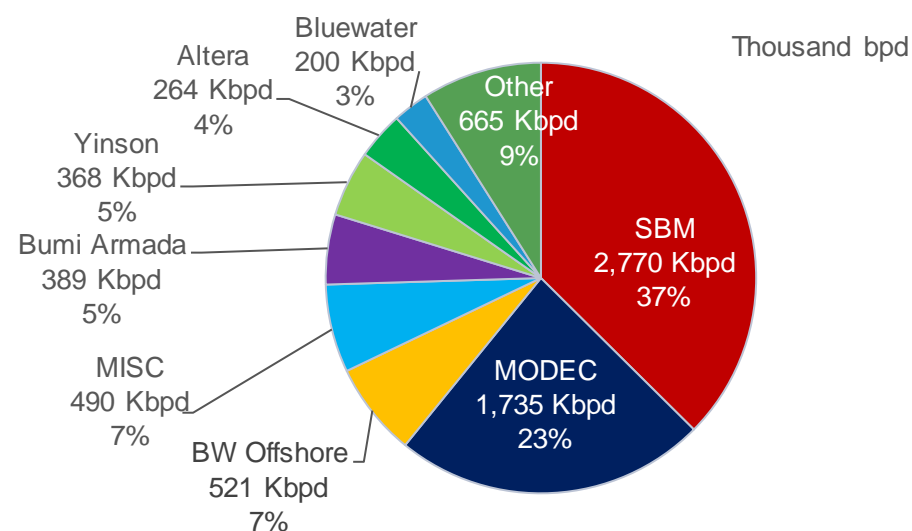
浮体式海洋石油・ガス生産設備の利用が予想されているプロジェクト数（2022年1月現在）



## Share by Number of Leased FPSOs



## Share by Oil Production Capacity



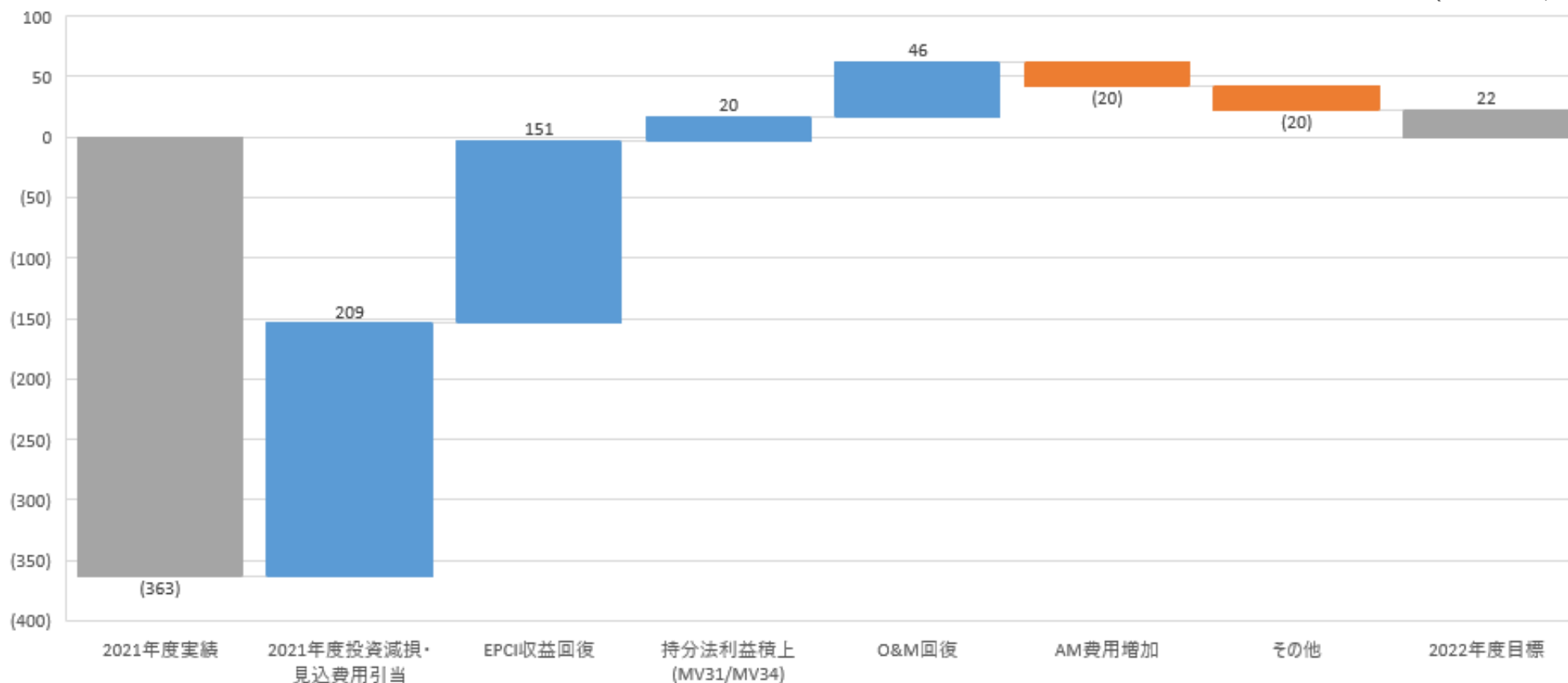
Source: Prepared by MODEC based on EMA2022 Jan FPS Quarterly Report

- (1)2022年1月現在、Lease案件に占める当社とSBMのシェアは、件数ベースで39%、生産量ベースでは60%となっている
- (2)足元はFPSO各社の履行CapacityがTightながら、中期的に新規のFPSO需要は先細ることも見据え、現在の案件が完工した後の契約確保に向けて各社積極的に動いている
- (3)特にブラジルでは、近年MODEC及びSBMが寡占していたCharter案件にYinson、BWO、MISC等が参入してきており、競争が激化傾向
- (4)当社は付加価値の高いFPSOを提案型で売り込むことにより引き続き良質な案件を積み上げる方針

# 今後の展望

## 収益改善への道筋(当期利益)

(単位：US\$M)

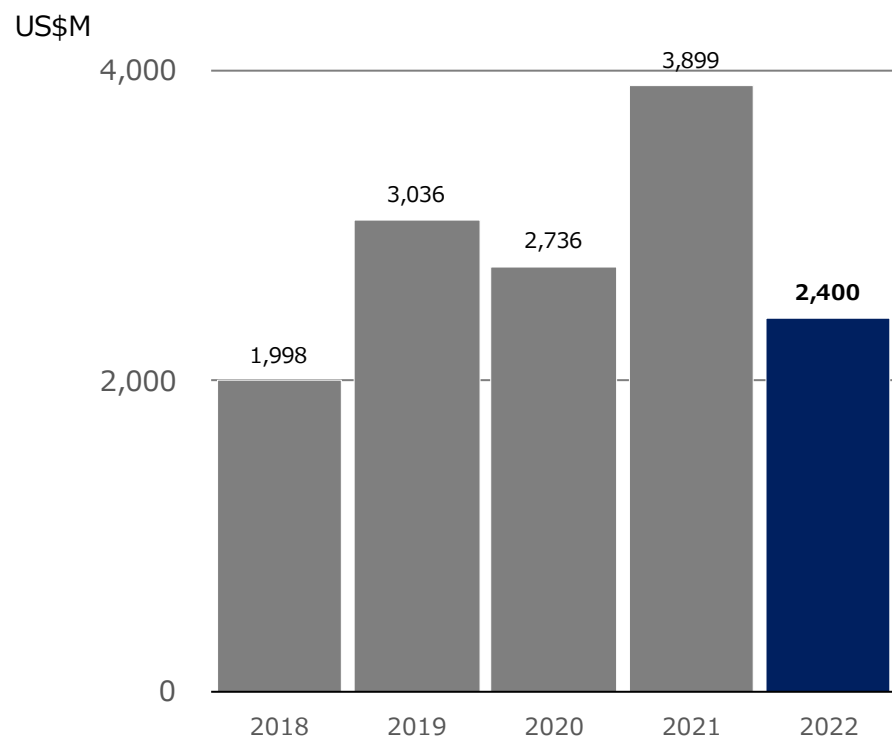


<2021年度投資減損・見込み費用引当明細(ブラジル事業関連)>

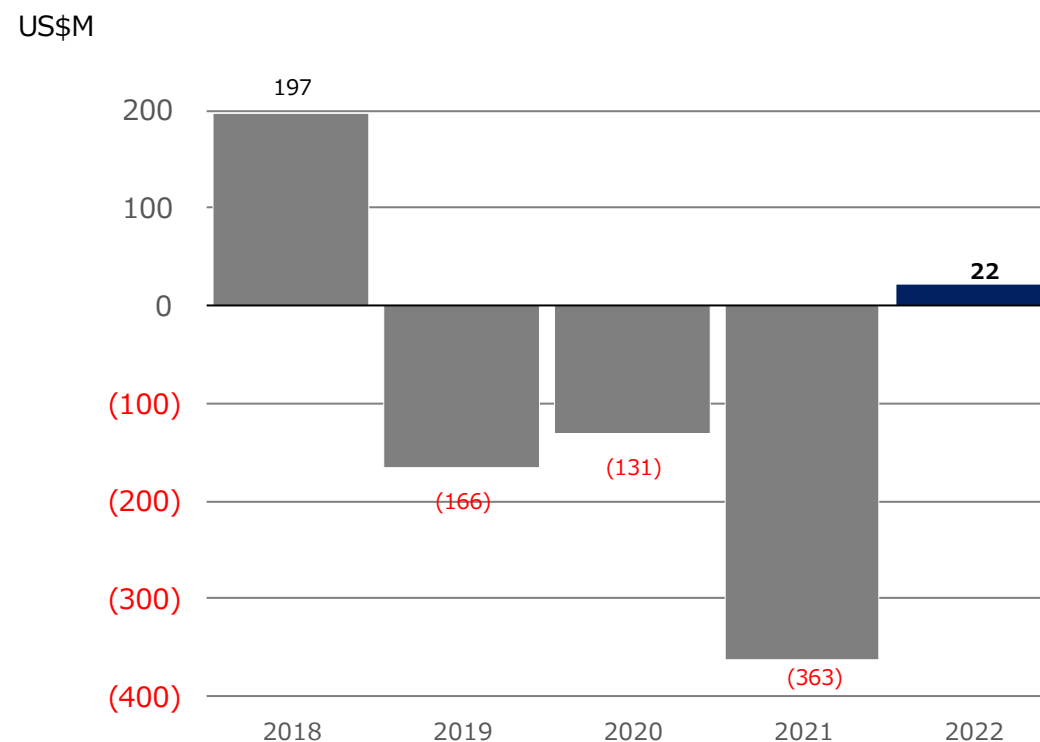
項目	金額
MV20投資減損	100
MV15/MV18/MV20将来見込み修繕費に対する引当	109

# 2022年12月期：業績予想

## 売上収益



## 親会社の所有者に帰属する当期利益(損失)



- 既存の建造工事が終盤を迎えることにより、売上は昨年度より減少しUS\$2,400Mを見込む
- 新型コロナウイルス感染症の影響が残ること、及び引当金には含まれないO&MのペナルティーやFPSOの追加修繕費用を見込むものの、US\$22Mの当期利益を確保

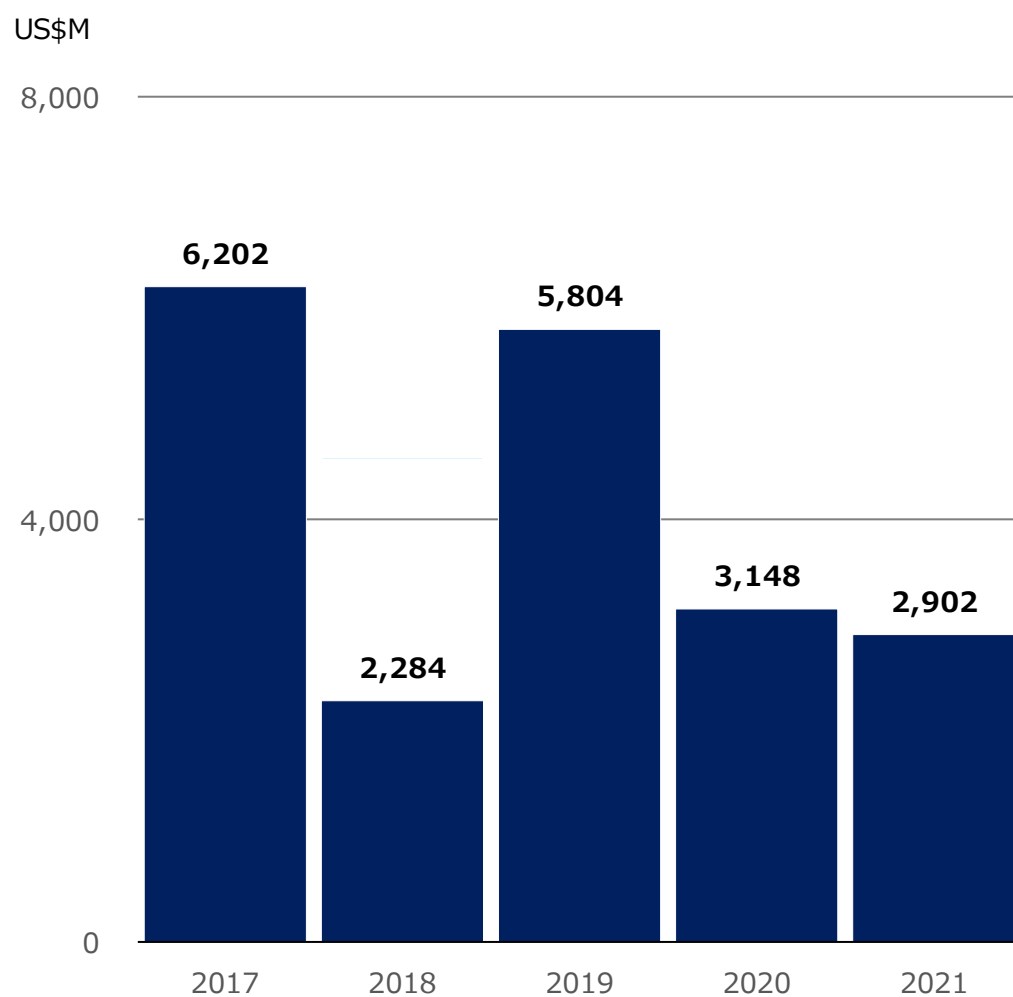
1. 事業の概況
2. 外部環境と今後の見通し
3. 決算概要



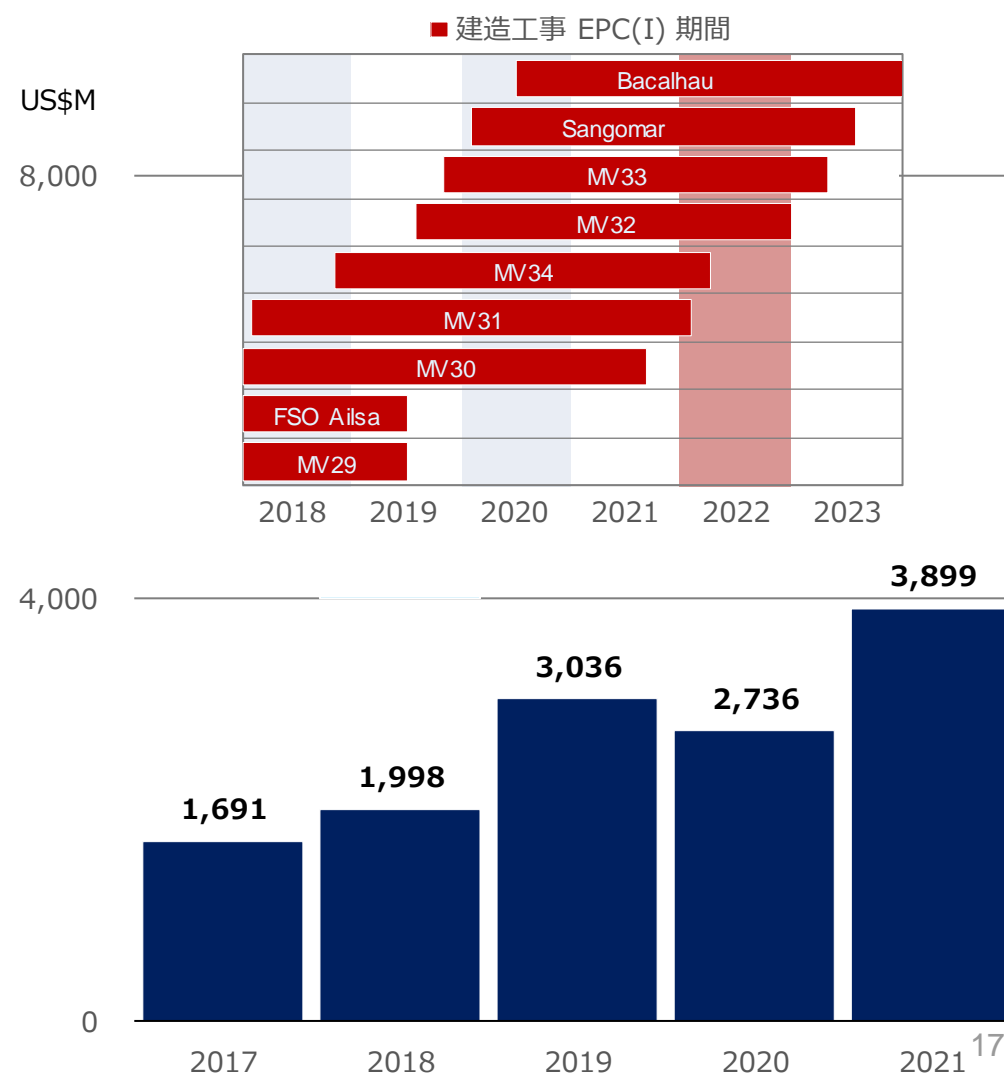


# 受注高・売上収益

## 受注高

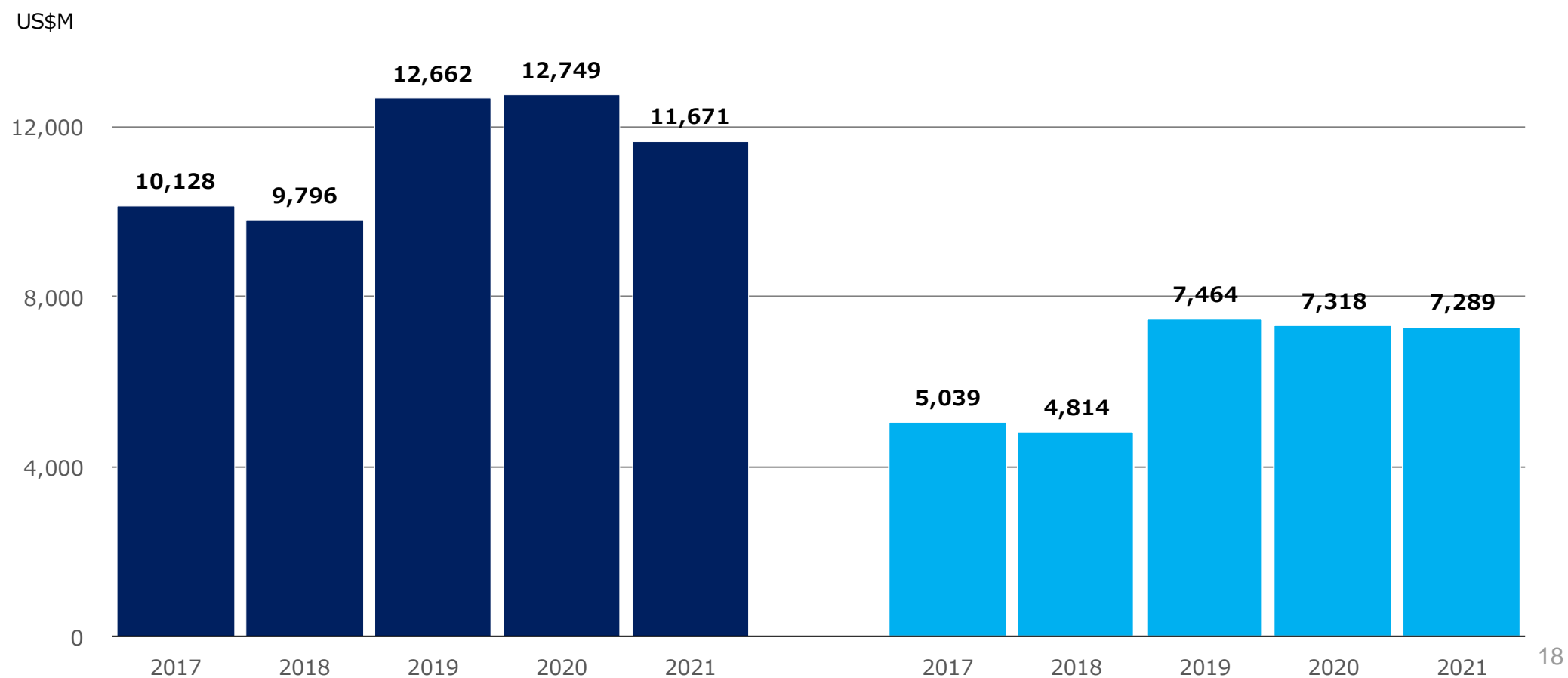


## 売上収益



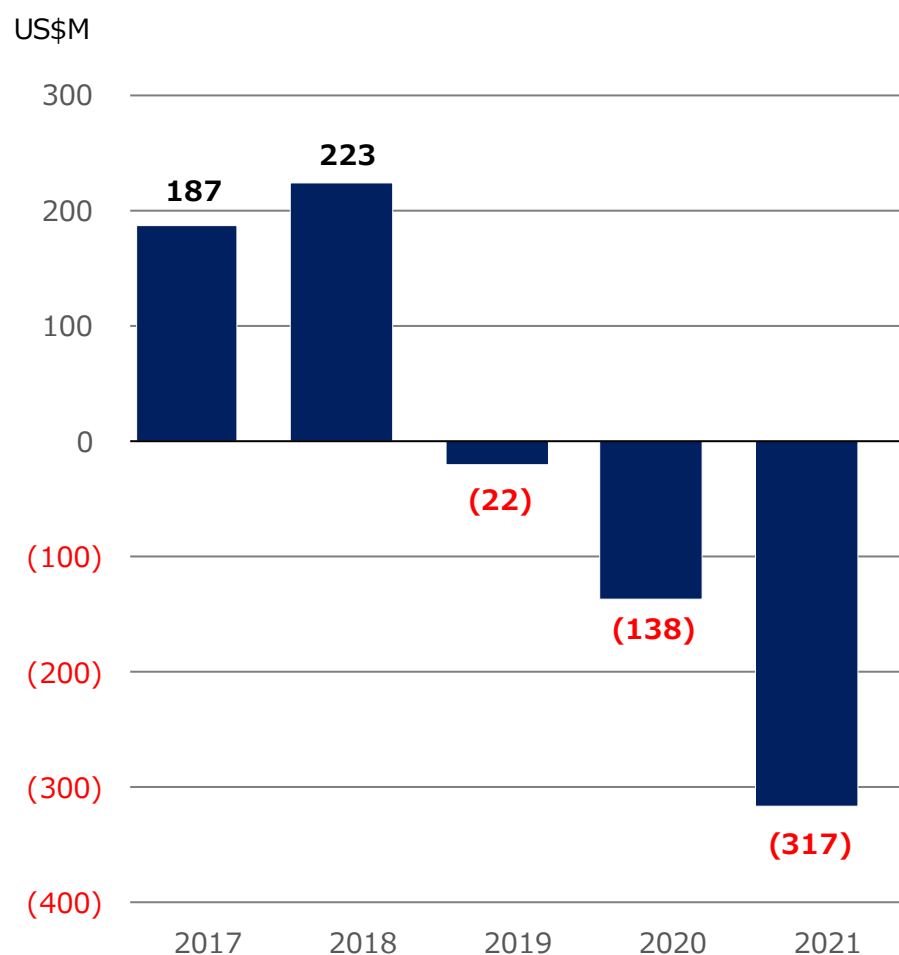
# 受注残高

■ 持分法適用関連会社の「リース、チャーター及びオペレーション」に関する当社持分相当の受注残高

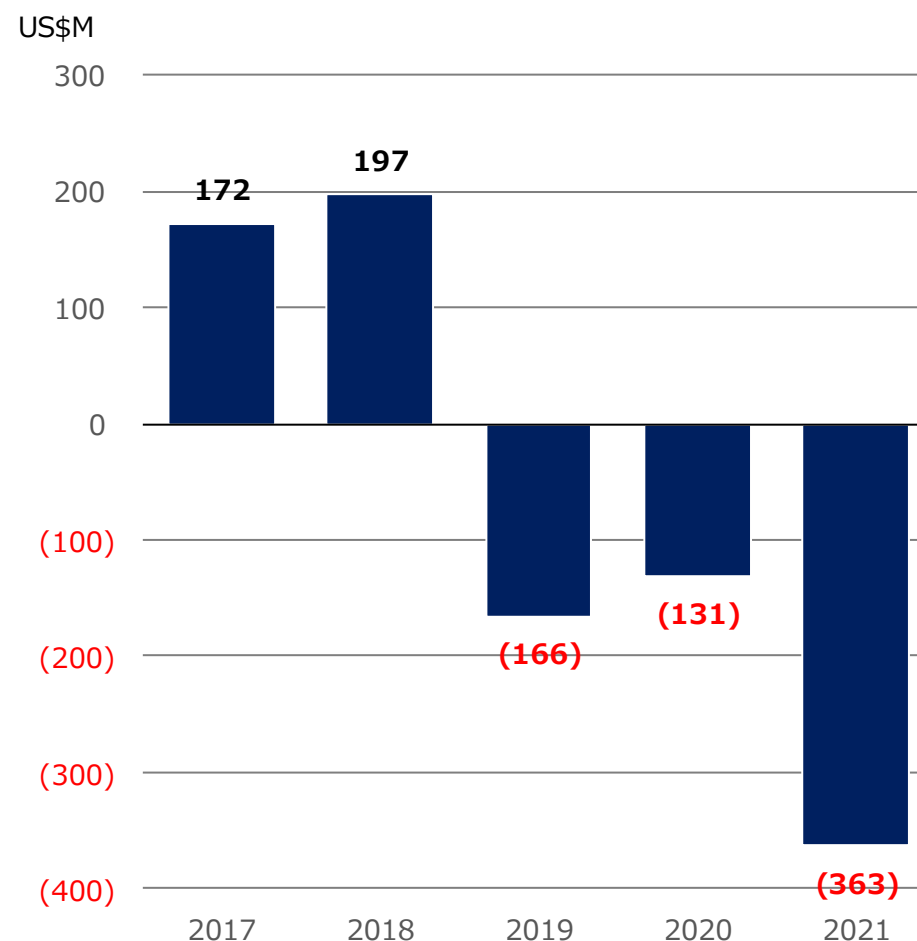


# 営業利益・親会社の所有者に帰属する当期利益

## 営業利益(損失)



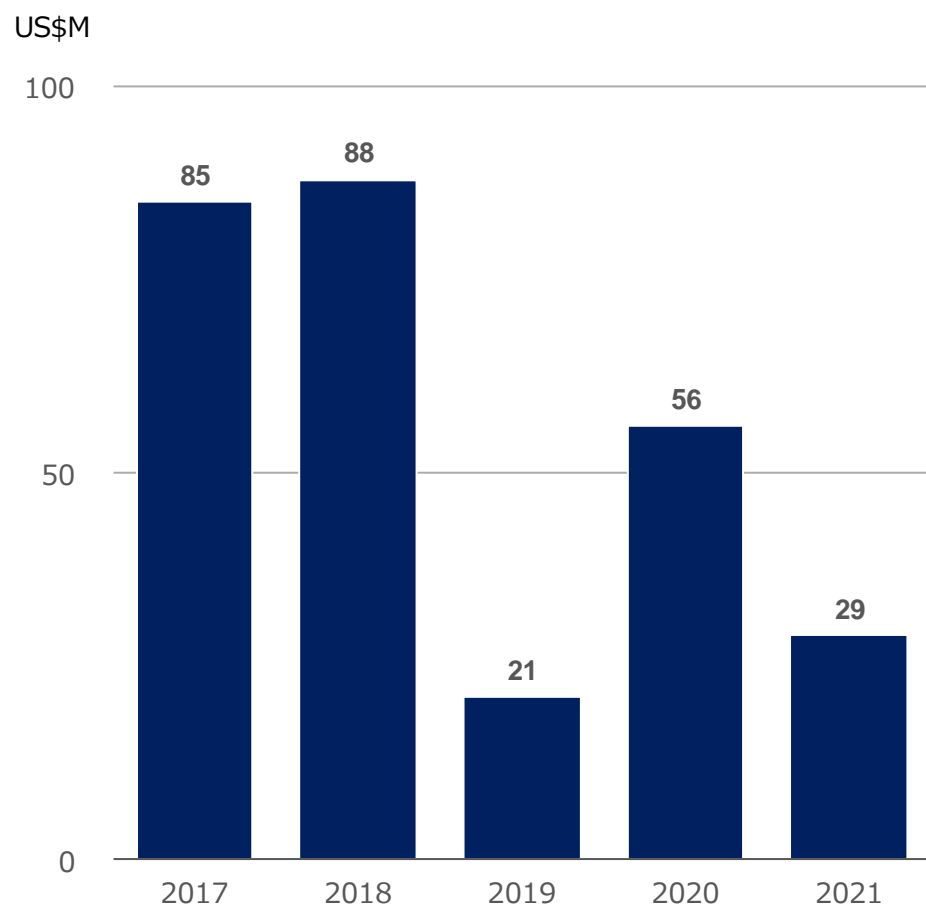
## 親会社の所有者に帰属する当期利益(損失)



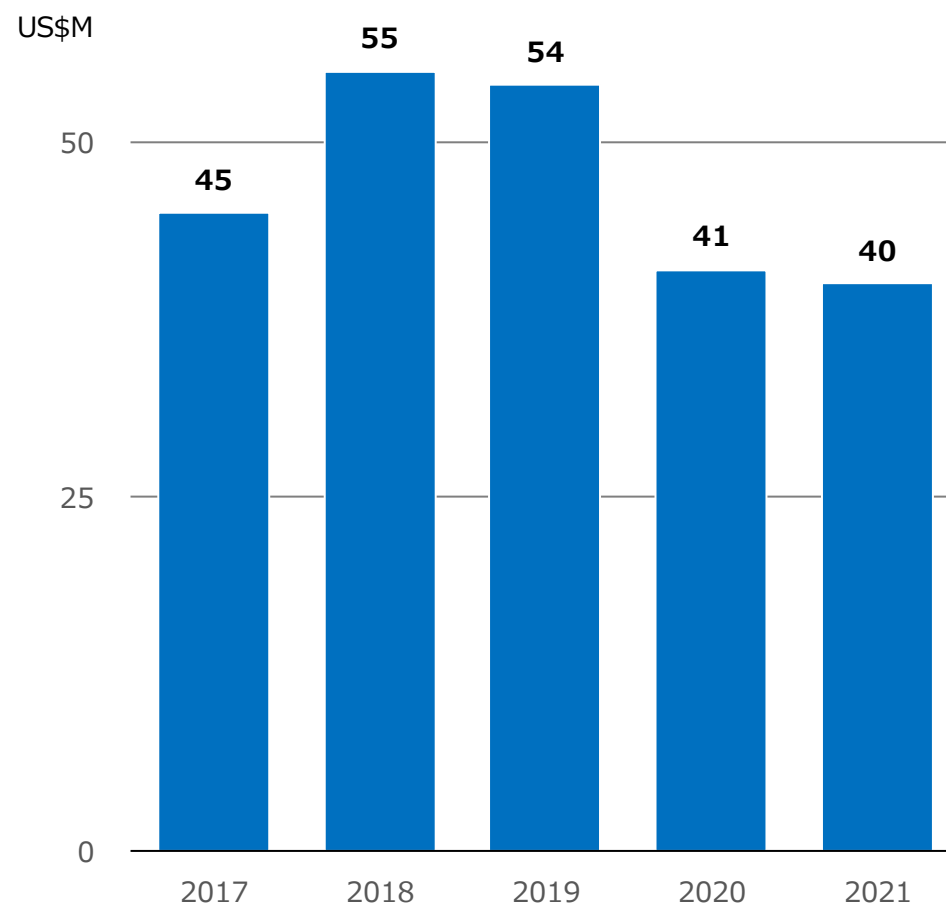
(Note) 2017年-2019年については、日本基準の営業利益に持分法利益を加算

# 持分法投資利益·受取利息

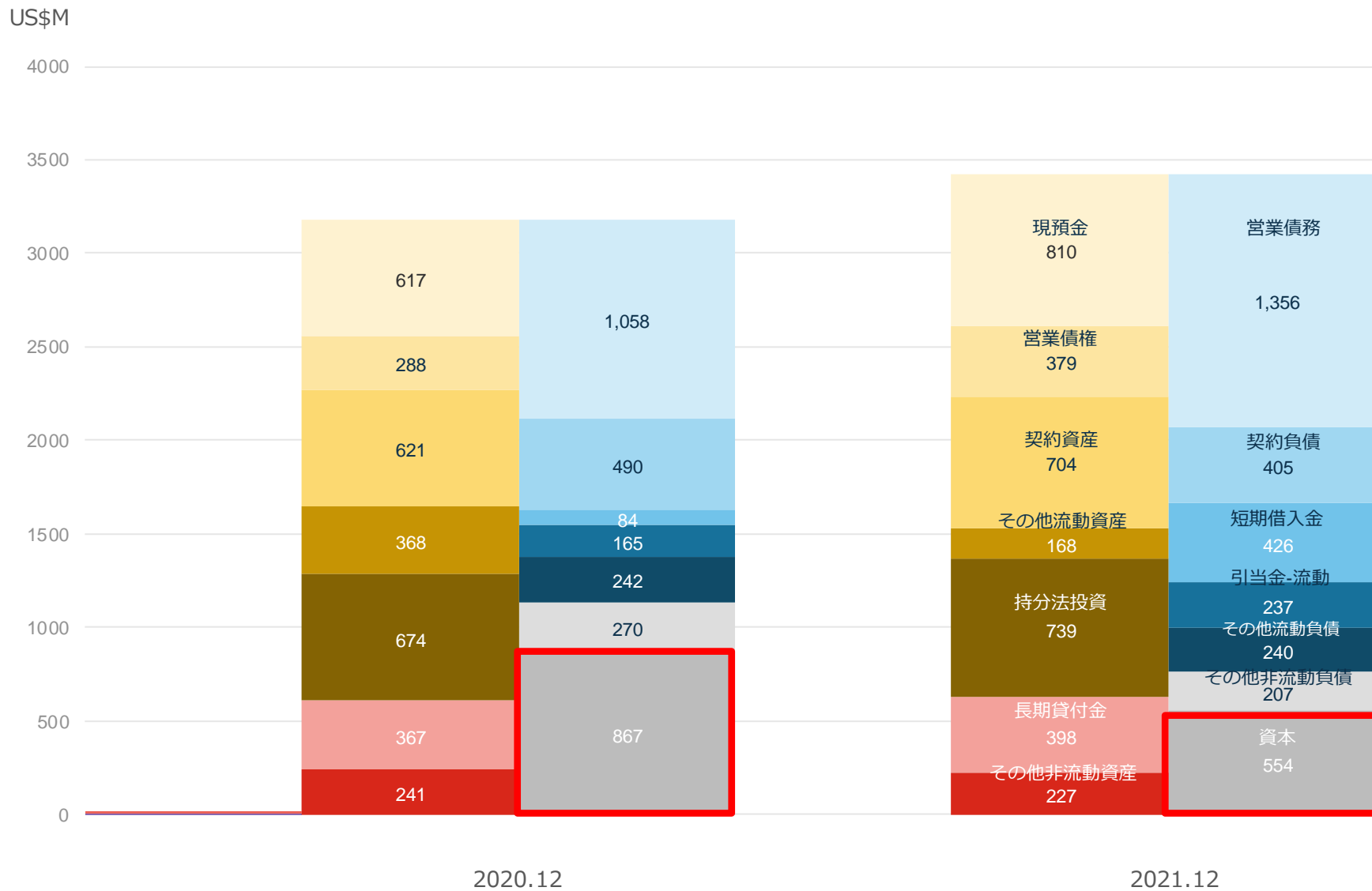
## 持分法投資利益



## 受取利息



# 貸借対照表





Thank you